

令和 5年 9月 26日

報道機関 各位

「県民みんなで交通調査-よりよい交通に向けて-」 WEB 調査を実施

■ ポイント

富山県では今年度、地域公共交通計画の策定を目指した議論が行われています。渋滞を軽減したり、公共交通をより便利にしたりするためには、県民の皆様が日頃どのような交通機関を利用しているかというデータを把握することが重要です。

この調査は、県民の皆様のご協力を得て、交通に関するデータを収集して、交通政策に役立てるために実施し、実際に移動した時の内容をそのまま回答して頂くものです。より多くの方にご協力を頂きたいと考えておりますので、本件につきまして取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

■ 概要

①調査方法・調査対象

WEB フォームに入力して頂く方法です。

パソコンからも、スマートフォン・タブレット端末などからも回答して頂けます。

富山県にお住まいの方で、年齢は問いません。

(フォームに入力することが難しい方は代理の方に入力して頂いても結構です。)

数か月に1回程度、実施日を決めて、その日の移動内容を回答して頂きます。

②登録用フォーム

<http://www3.u-toyama.ac.jp/urban/touroku.html>

こちらからご登録ください。本日から登録可能です。

※初回は登録だけで、調査はありません。

※ご登録いただいた方に、調査用の入力フォームを後日お知らせします。

報道して頂く場合、URL か QR コードを記載いただけますと幸いです。



③調査用フォーム (参考)

下記 URL の内容で回答して頂く予定です。(現在は参考までに掲示しています)

<http://www3.u-toyama.ac.jp/urban/chosa.html>

④分析内容

下記のような分析を行って、交通政策に役立てることができるように分析結果を発表します。ぜひ多くの県民の皆様にご協力頂きたいと思えます。

基礎集計

- ・自動車・公共交通・自転車・徒歩の割合
- ・地域別・年齢別の移動回数・移動目的・移動手段の違い など

パーソントリップ調査（注）に準じた分析

- ・複数の交通手段を乗り継いだ移動に関する分析
- ・道路整備や公共交通の利便性向上による移動量の変化予測 など

なお、調査日や調査内容をこちらから連絡させていただくために、登録用フォームにメールアドレスを記載して頂きますが、ご氏名やお電話番号をお伺いすることはありません。また、ご回答いただいた内容は、集計・分析した結果のみを発表します。

（注）パーソントリップ調査とは

パーソントリップ調査は、都市における人の移動に着目した調査です。調査は、世帯や個人属性に関する情報と1日の移動をセットで尋ねることで、「どのような人が、どのような目的で、どこからどこへ、どのような時間帯に、どのような交通手段で」移動しているかを把握することができます。その名の通り、「人（パーソン）」に着目しているため、一つの交通手段だけでなく、公共交通、自動車、自転車、徒歩といった交通手段の乗り継ぎ状況を捉えることができます。

（国土交通省 https://www.mlit.go.jp/toshi/tosiko/toshi_tosiko_tk_000031.html）

■ 調査実施者

富山大学学術研究部都市デザイン学系（責任者 特別研究教授 中川 大）

【本発表資料に関するお問い合わせ先】

富山大学学術研究部都市デザイン学系 特別研究教授 中川 大

TEL : 076-445-6263(直通) Email : nakagawa@sus.u-toyama.ac.jp

研究室は不在のことも多いため、電話よりメールの方が確実です。

まずは、メールでご一報をお願いいたします。